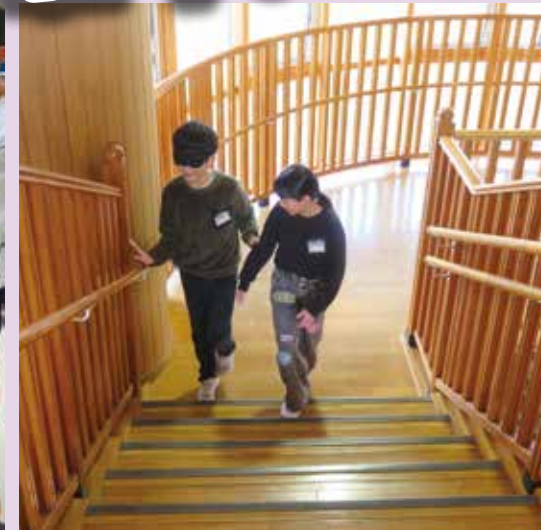


社協だより

第193号
令和8年
3月10日発行



島内各地で開催中!



社協では、島内の小・中学校や高等学校、企業や事業所、自治会等を対象に、「ふくボラ出前塾」を開催しています。この活動は、お互いに助け合うことの大切さを知り、自分ができることを考え、行動する力を育むことを目的としています。地域で暮らす方みんなで自分たちの地域のことを考え、一人ひとりの福祉のこころを育む機会にしてみませんか。今回はボラ日和“特大号”として、「ふくボラ出前塾」のご紹介をさせていただきます。ぜひページをめくってご覧ください。

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します



編集・発行

社会福祉法人 **佐渡市社会福祉協議会**

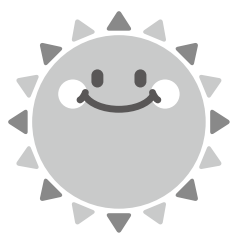
<https://care-net.biz/15/sado-shakyo/>

佐渡市社協

検索



佐渡市畑野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156



ボラ日和



ボラ日和に
関するお問合せは
佐渡市ボランティアセンター
☎81-1155



【講座実施】

車イスや地図等を会場に持ち込んで、講義や体験などを実施します。

できないことより、できることに気づいてもらえるように声掛けをしています。



参加者みんなで意見を出し合いながら進めていきます。



【打合せ】

プログラムの選定や学びのゴールなどについて、意見のすり合わせを行います。

学校に伺い、会場の選定やタイムスケジュールなどについて確認します。「子ども達にこういうことを感じて欲しい」などの思いもお聞かせください。

当日の内容や使用する物品などについて、お電話などで確認させていただきます。

【申込み】

実施希望日の1ヶ月前までに、申込用紙をファックスかメールでお送りください。

候補日を複数ご記入いただけると、調整しやすくなります。学年行事やPTA行事などでもご活用いただけます。

講座内容などについては、お近くの社協各支所や地域センターにお問合せください。

今回はふくボラ出前塾を紹介します。いつまでも住み慣れた地域で暮らすため、一人ひとりが地域のことを考える機会にしてみませんか？学校の総合学習、地域での勉強会、企業での職員研修にご利用いただけます。お気軽にご相談ください。

地域をつくる “ふくボラ出前塾”

学校

集落・企業

SNSで
情報発信中

佐渡市
ボランティア
センター
公式LINE



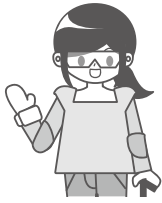
ボラセン
LINE
二次元
コード

ボランティアセンターに登録されている個人・団体の代表の皆さま ボランティア登録更新のお願い

ボランティア登録更新の時期になりました。「登録内容確認依頼書」を順次お届けしますので、登録内容(希望するボランティア活動、活動できる日時など)をご確認いただき、登録の更新をお願いします。

個人登録者でメールでの確認を希望される方

右の二次元コードからご登録ください。



実施プログラム

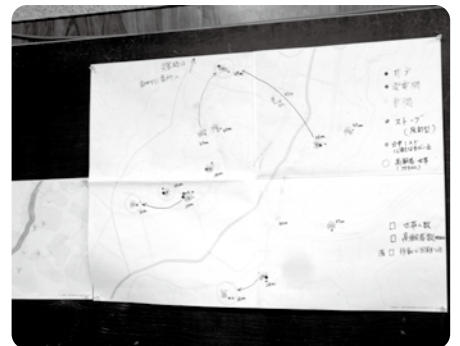
- ・高齢者疑似体験・車いす体験
- ・認知症サポーター養成講座
- ・手話講習・音訳講習
- ・補助犬を知ろう
- ・施設訪問
- ・災害ボランティア など

講座のチラシやプログラム表、申込用紙などは、左の二次元コードからダウンロードできます。

【終了後】

さらに学びを深めたい場合は次の学習機会を設定します。

講座を経て、「もっとこんなことも知りたい」「勉強したことを活かしたい」といった気持ちが湧いてきたら、次のステップへ踏み出すチャンス！ご希望に合わせて次回の講座をセッティングします。



ふくボラ出前塾では、高齢者疑似体験や車いす体験、障がい当事者のお話を通して、子どもたちは相手の不安に寄り添う声掛けの大切さを体感しました。体験後は互いの声掛けを振り返る姿も見られ、学びが行動へと結びついています。連続講座として施設訪問にも行きましたが、訪問後には「ああすればよかった」と振り返る姿も見られ、相手を思う姿勢の育ちが感じられました。

河崎小学校

地域コーディネーター

小林 歌織



サロン木戸では木戸集落の防災マップ作りとLINE講座でふくボラ出前塾を利用しました。昨年8月の大雨で河川氾濫の可能性が出た時には、集落の全世帯がマップ作りやその後の避難訓練で取り決めた場所へ避難することができました。その際の連絡も主にLINEを活用したので、講座

で学んだことが活かしたいと思います。今後もサロン木戸では、その他のプログラムも活用していきたいと考えています。

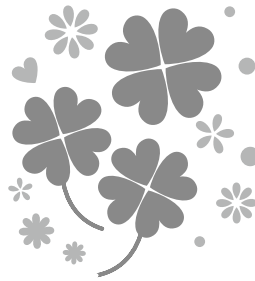
サロン木戸代表

中川 治

介護保険事業所

アンケート結果

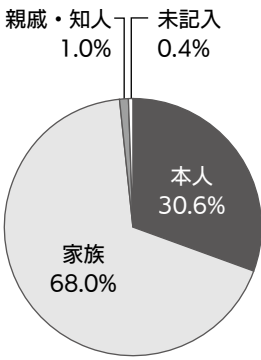
前号に引き続き、令和7年9月から11月にかけて当会の介護保険事業所のご利用者の皆さま、ご家族の皆さまにご協力いただいたアンケート結果についてご報告いたします。このアンケート結果をもとに、より一層のサービス向上と改善に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。なお、ご意見やご要望はいつでも承りますので、どうぞお気軽にご相談ください。



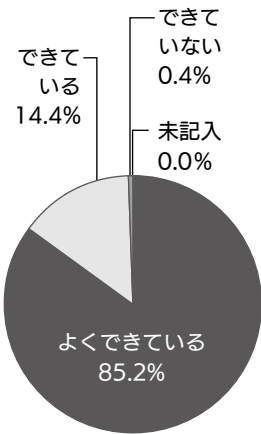
居宅介護支援事業所

回収率77.3%(回収481/配付622)

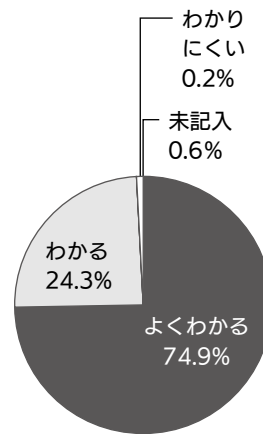
【問1】アンケートご記入者さまを教えてください。



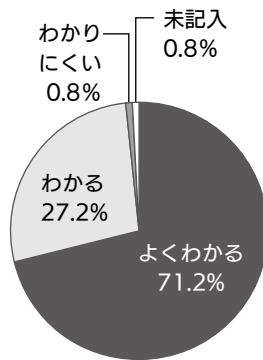
【問2】担当ケアマネジャーのあいさつ、言葉遣い、身だしなみ、相談時の対応はいかがですか。



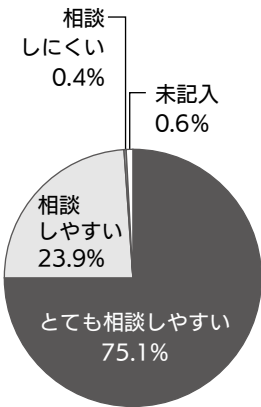
【問3】介護サービスについて、ご本人やご家族が選択しやすいよう、わかりやすく説明されていますか。



【問4】ケアプランはご本人やご家族の意向を尊重して、わかりやすく作成されていますか。



【問5】ケアマネジャーに相談しやすいですか。



【ご意見・ご要望】

家族の希望と本人の希望の両方を聞いてくださり、1番良い方法を一緒に考えてくれて大変ありがたいです。

今後もご本人やご家族との「コミュニケーション」を大切に皆様に寄り添った支援を心掛けます。

私が80歳も回り老人のものですから分かりにくいこともあり

専門用語等はなるべく使わないように、わかりやすい言葉でお伝えして頂くよう心掛けます。

1つ質問すると、いろいろな角度から答えをいただけます。

介護関係の雑談をしている中で教えていただくこともたくさんあり有難いです。

会話の中で私達も多く学ぶことがあります。これからもよろしくお願ひいたします。

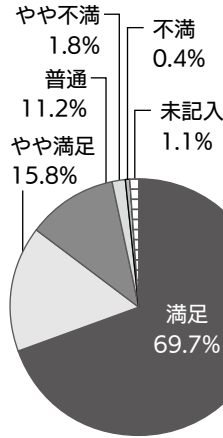
本人（利用者）がいる前では話にくいことが多く困っている。

ご本人やご家族の方、それぞれでお話をお伺いし対応したいと思ひます。

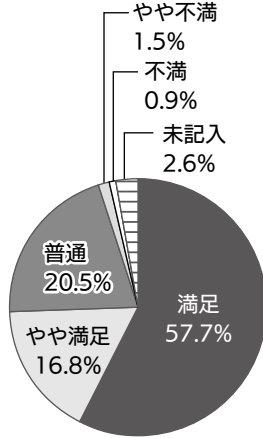
通所介護事業所

回収率68.8%
(回収427/配付620)

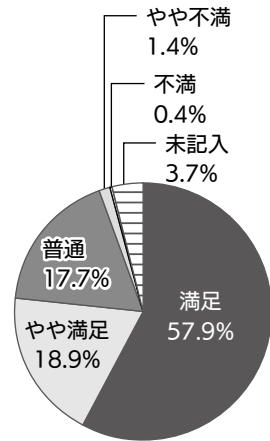
【問1】職員は丁寧に接してくれますか。



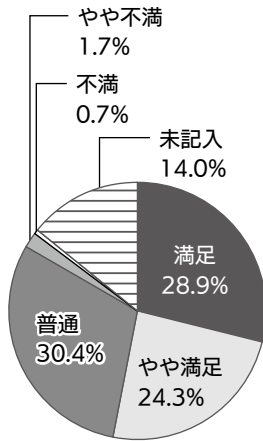
【問2】デイサービスを利用する前に、利用方法についてわかりやすい説明がありましたか。



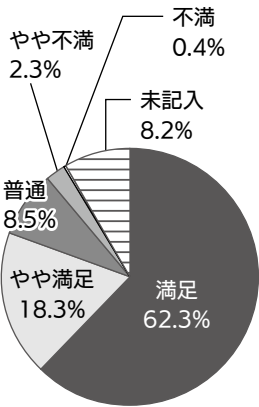
【問3】サービス計画をつくる時、あなたの状況や希望を聞き取り理解してくれましたか。



【問4】楽しみにしている行事などありますか。



【問5】あなたは、現在利用しているデイサービスセンターに満足していますか。



【問6】通所介護事業所に対するご意見・ご要望等がありましたら、なんでもご記入ください。

職員皆様、優しく接してくれるのでありがたいです。毎週行くのを楽しみにしています。

嬉しいお言葉をありがとうございます。嬉しんでいます。これからも皆様楽しんでいただけるように職員一同精一杯頑張ります。

利用日前に一度施設の見学に行きたかったです。施設内の様子等、今後見学できますか？

ご案内が不足しており、申し訳ございませんでした。事業所の見学はいつでも可能です。体験利用もできますので、お気軽にお問い合わせください。

保険外サービスの弁当持ち帰りサービスを家族不在時に利用させてもらい大変助かりました。

ご利用いただきありがとうございます。ご意見を伺っています。朝食を冷凍食で提供している事業所で夕食用のお弁当の持ち帰りサービスがご利用いただけます。ご希望がございましたら、お問い合わせください。

できればリハビリ・歩行トレーニング等出来るとうれしいです。家でやれば良いと思いますがやり方でできないときもありますので。

ご要望をお聞かせいただき、ありがとうございます。ご利用者さまの状態やご希望に応じて、無理のない範囲で機能訓練や歩行練習のメニューをご提案させていただきます。

職員の皆様が丁寧に接してくださるので感謝していますが、以前と違って職員さんは忙しそうで会話や折り紙など交流できる時間が少なくなると感じています。その点が残念なところで、さみしく感じております。

職員一同、ご利用者の皆さまと心を通わせる時間を大切にできるよう取り組んでまいります。今後もお気づきの点がございましたらお知らせください。

※この意見・ご要望につきましては、なるべく原文に近い形で掲載しております。また、スペースの都合上、アンケート結果の一部のみ掲載しております。ご了承ください。

多くの貴重なご意見ありがとうございました。個別的なご意見につきましては各事業所において対応させていただきます。今後とも皆さまに気持ち良くご利用いただけるよう努力いたしますので、よろしくお願ひいたします。



あたたかいご寄付をありがとうございます

令和7年12月16日～令和8年2月15日受付(順不同)

勝廣寺間法会 様	フェイスタオル19枚	本間 信明 様(新潟市)	20,000円
(宗)真如苑 様	100,000円	たんぼぼ募金 様	17,881円
特別養護老人ホーム新穂愛宕の園 様	食品	内田商店 様	1,046円
末武薬店 様	ブランケット3枚、ウエス多数、他	瑞仙寺寒修業 様	5,000円

【匿名寄付】 11件 〈現金〉1,060,165円 〈物品〉紙オムツ22袋、尿取りパッド8袋、リハビリパンツ3袋

【12月12日受付】 両津商工会女性部 様……………5,000円

※1月9日発行の192号において掲載すべきところ、記載漏れがありました。誠に申し訳ございませんでした。



赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました!!

皆さまからお寄せいただいた募金は、地域課題の解消に向けて活動を行う組織や団体に対して助成し、地域へと還元させていただきます。また、この募金運動を進めるにあたり、各地域の代表の方や役員の方々からお力添えいただきました。ご協力くださいました多くの皆さまに深く感謝申し上げます。



募金総額 12,227,926 円

佐渡市共同募金委員会 赤い羽根共同募金キャッチフレーズが 決定しました!!



今年度初めて小・中学生、高校生を対象に赤い羽根共同募金キャッチフレーズを募集し、厳正な審査の結果、23件の応募の中から最優秀賞1名、優秀賞4名が選ばれました。

《最優秀賞》

菊池 理仁さん(金井中学校1年生)

『赤い羽根 想いが羽ばたき 笑顔咲く』

(令和8年度佐渡市共同募金委員会赤い羽根共同募金キャッチフレーズ)

《優秀賞》

長坂 莉渚さん(加茂小学校3年生)

『赤い羽根 みんなでやさしい町づくり』

菊池 巧人さん(金井小学校5年生)

『赤い羽根 皆を救う 鍵になる』

井川 明紀さん(両津中学校2年生)

『赤い羽根 未来につながる 贈り物』

武井 咲良さん(佐渡総合高等学校2年生)

『募金して笑顔の花を咲かせよう』

入賞作品は、令和8年度の赤い羽根共同募金運動においてチラシ等の広報資材に使用させていただきます。ご応募いただきました皆さま、ありがとうございました!



歳末たすけあい事業のご報告

昨年末、社協は赤い羽根共同募金の助成を受けて「歳末たすけあい事業」を実施し、お弁当やそばセットのお届け、出張理容サービスを計3,153名の方にご利用いただきました。また、お届けしたお弁当などには市内の小・中学生からのメッセージカードが添えられ、この事業を一段と心あたたまるものにしてくれました。

なお、事業の実施にあたっては、民生委員児童委員の皆さまから大変ご尽力いただきました。本当にありがとうございました。



温かいメッセージカードがとても嬉しかった。ありがとう！

自分の孫を思い出すようで嬉しかった。

高齢者のことを気にかけてもらえて本当にありがたいです。

とても嬉しくて涙が出ました。優しい気持ちをありがとうございました。

メッセージカードが嬉しくて、自宅の壁に貼っています。

受け取った方から喜びの声が届いています



足りない数字を見つけてチャレンジ!

それぞれの四角の中から1~10の数字のうち足りないものを見つけて、数学記号(+/-)のとおり計算してみましょう。

例

2	4	10
9	7	5
6	3	8

+

1	10	2
4	9	7
8	5	6

+

7	8	9
10	2	5
1	3	4

=

10

1

2	4	1
9	7	5
6	3	8

-

7	2	10
1	3	5
6	4	9

+

10	8	3
2	4	6
7	9	5

=

2

1	8	2
7	6	4
9	5	10

+

9	3	5
2	1	10
6	7	8

-

2	4	10
9	7	5
1	3	8

=

3

9	3	1
6	7	2
4	10	8

+

1	8	10
2	6	5
9	7	3

-

6	3	5
4	7	1
10	8	2

=



輝く島の うま年さん

★午年の皆さんの趣味や楽しみ、健康の秘訣を教えます★



★自薦・他薦を問わず、元気な午年の方を募集しています。応募が集中した場合はご期待に添えないこともありますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

計良ミツ子さん 新穂地区 昭和5年生まれ

家でテレビを見ているよりも、人とお話ししていた方が楽しいので、毎日近所の幼馴染のところへ行っておしゃべりをしています。杖無しでも歩くことができますので、近所には歩いて出かけています。今は雪があつてできていませんが、春になって暖かくなってきたら、野菜作りやゲートボールの練習にまた出かけたと思います。

川上重子さん 羽茂地区 昭和17年生まれ

料理番組や料理の本を見るのが好きで、自分の育てた野菜を使って3食作り、おいしく食べています。また、毎月1回、お地藏様という地域行事に参加しています。ここでみんなに会って話すことも楽しみのひとつで、これからも大切にしていきたい集まりだと思っています。まずは健康第一で、他人と比べることなく、自分のペースで過ごしたいと思っています。

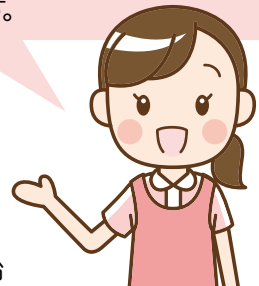
あたらしい車両がやってきました!

2025年度のオートレースの補助を受けて、社協訪問入浴介護事業所で使用する移動入浴車を入れ替えました。新しい車両で、より安心・安全な入浴介護サービスを市内全域に提供いたします。皆さま、どうぞご利用ください。



浴槽やシャワーが積み込まれていて、お湯は車内のボイラーで沸かすことができます。

訪問入浴介護は、移動入浴車で利用者のご自宅を訪問し、寝室や居間に浴槽を持ち込んで入浴のお手伝いをする介護サービスです。ご自宅へお伺いするのは介護員2名と看護師1名で、看護師は血圧や体温、脈拍などのチェックと、床ずれなどの皮膚の手当てを行います。



- ・事業名：福祉車両の整備
- ・事業の内容：訪問入浴車 [入浴サービス設備] 1台
- ・補助金額：4,200,000円
- ・実施場所：社協訪問入浴介護事業所 (佐渡市畑野甲531番地2)
- ・完了年月日：令和8年2月4日

ここに福祉車両整備事業の完了をご報告いたしますとともに、公益財団法人JKA様にお礼申し上げます。誠にありがとうございました。